

能登半島地震復興支援活動

発生から半年間の活動報告

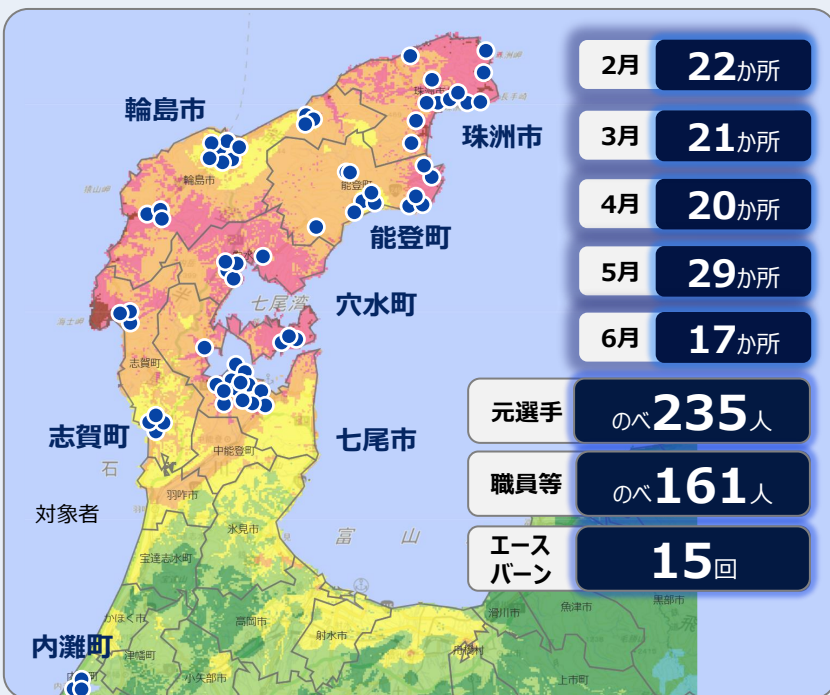
2024/7/18

公益財団法人日本サッカー協会



子どもたちのこころのケア

能登半島の6市町と内灘町において、訪問可能なすべての小中高校と保育所等を各種スポーツのトップアスリート等が訪問し子どもたちのこころのケアを実施



ウォーキングフットボールによるコミュニティ支援

輪島市、能登町等において、「ウォーキングフットボール」を使って老若男女問わず笑顔の場を作ることで継続したコミュニティの絆づくりを支援



サッカー活動の再開や継続の支援

被災したサッカーチームへの活動場所確保や移動の支援、復興支援イベントの開催や招待などサッカーファミリーの活動再開・継続を支援



準備中



学校体育サポート・夢の教室等

小学校・中学校における体育の授業サポートやJFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催、子どもたちの招待等

この他にも、被災地のニーズに沿った様々な活動を継続して実施。

全国からの支援

サッカーファミリー復興支援金
2024年7月11日時点

20,528,460円

JFAによる拠出

日本赤十字社への義援金
2024年1月理事会決議

5,000,000円

1月

● 1月1日 能登半島地震発生

初動対応 JFA会長ステートメント発信 AFCアジアカップにおいて横断幕掲出・喪章着用

JFA 1月理事会 (1月11日)

【決議】義援金500万円の拠出

JFA 1月評議員会後 (1月28日)

被害状況・初動対応について報告

● 2月1日・2日 巻誠一郎防災・復興支援委員長現地訪問

● 2月7日～ トップアスリートによる被災地学校・園訪問開始

6月末までに被災6市町等109か所9,730人を対象に実施
(日本財団等と共同運営/日本代表OB・OG会、トップリーグ連携機構等と連携)

JFA 2月理事会 (2月15日)

【決議】登録料免除措置および資格更新に関する特別対応措置の実施

【決議】北野孝一復興支援特任リーダーの任命

【決議】能登半島地震復興支援プロジェクトチームの設置

2月

● 2月中旬 石川県サッカー協会能登半島地震災害支援金口座開設 SAMURAI BLUE(日本代表)遠藤航キャプテンが1,000万円を寄付



● 2月下旬 JFA復興支援金口座開設・クラウドファンディング実施

JFA 3月理事会（3月7日）

【決議】ユニフォームへの復興支援メッセージ表示

がんばろう  能登！

サッカーファミリーのチカラをひとつに！

組織名・役職名は、当時のもの。

3月

3月7日 SAMURAI BLUE 森保監督リモート交流

輪島市、珠洲市、能登町の会場と夢フィールドをオンラインでつなぎ、
松本フィジカルコーチとの身体を動かすプログラムと森保監督との交流を実施

3月14日 宮本専務理事被災地訪問（輪島市、七尾市）

**3月21日 FIFAワールドカップ[®]26 アジア2次予選 兼 AFCアジアカップ[®]サウジアラビア2027予選
朝鮮民主主義人民共和国代表戦（国立競技場）でサッカーファミリー復興支援金募金を実施**

3月定時評議員会（3月23日）

【報告】被害状況・活動状況

**4月2日 被災6市町の登録者に対する
各種登録料免除・特別対応（資格復活等）の案内開始**

**4月7日 JFAレディース／ガールズサッカーフェスティバル ゴーゴーカレースタジアムで開催
元なでしこジャパン宮間あやさん、海堀あゆみさん、岩淵真奈さんが参加**

4月理事会（4月18日）

【報告】被害状況等・交通費等補助実施

4月上旬 被災6市町の登録チームに対する交通費・会場費補助の受付開始



5月

- 5月12日 JFA・キリンビッグスマイルフィールドを能登町柳田小学校で開催
- 5月20日 能登半島地震復興支援チャリティオークション開始



5月理事会 (5月23日)

【報告】被害状況・活動状況等

6月

- 6月1日 夢キャンプ with SAMURAI BLUEをJFA夢フィールドで開催
- 6月11日 FIFAワールドカップ26 アジア2次予選 兼 AFCアジアカップサウジアラビア2027予選 シリア戦 (エディオンピースウイング広島) でサッカーファミリー復興支援金募金を実施



- 6月15日 石川県FA復興支援フェスティバルをゴーゴーカレースタジアムで開催
SAMURAI BLUE 遠藤航キャプテンが参加



- JFA・キリンビッグスマイルフィールドを輪島市の2会場で開催
6月22日 輪島市立門前東小学校・6月23日 石川県立輪島高校



7月

- 7月13日 MS&ADカップ2024 ～能登半島地震復興支援マッチ がんばろう能登～
ガーナ女子代表戦を石川県/金沢ゴーゴーカレースタジアムで開催
- 7月14日 JFA・キリンビッグスマイルフィールドを珠州市立三崎中学校で開催





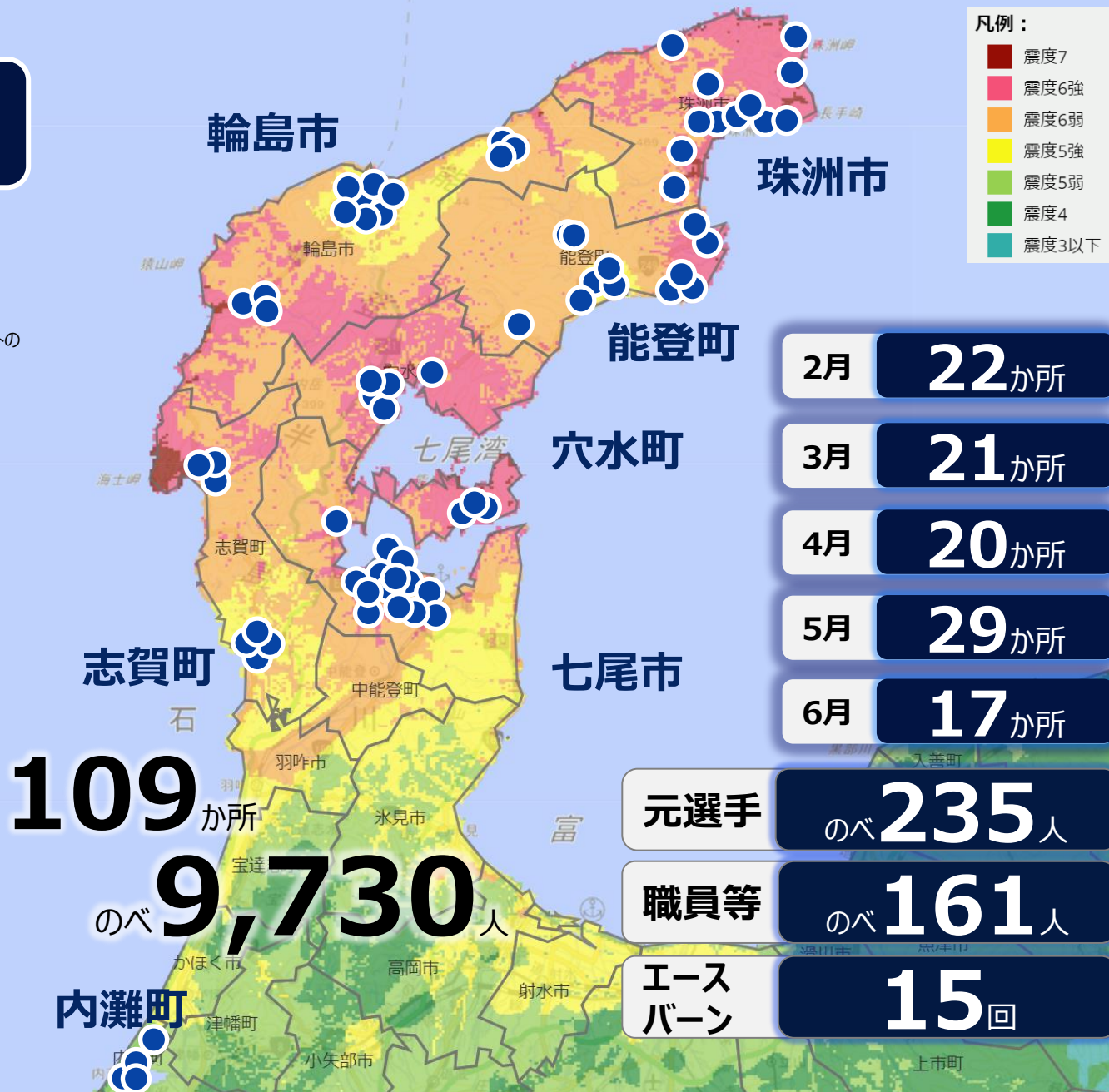
子どもたちのこころのケア

能登半島の6市町と内灘町において、訪問可能なすべての小中高校と保育所等を各種スポーツのトップアスリート等が訪問し、子どもたちのこころのケアを実施

目的 災害の直後に運動機会を失い、目に見えにくいストレスを抱えがちな子どもたちのこころのケア
運営 サッカー-日本代表OB・OG会や、日本財団HEROs、トップリーグ連携機構等、様々なスポーツのトップアスリートのご協力により実施。
場所 被災6市町を中心に、希望のある小中高校と幼稚園・保育所等を訪問。教育委員会等と連携し調整。

| 訪問済・予定 | 小・中・高 | 保育所等 |
|--------|-------|------|
| 珠洲市 | 12 | 1※ |
| 輪島市 | 4※ | 5※ |
| 能登町 | 10 | 5 |
| 穴水町 | 3 | 3 |
| 志賀町 | 4 | 3 |
| 七尾市 | 13 | 17 |
| 内灘町 | 1 | 4 |

※学校・園の休止・一時移転等により現時点で実施困難な学校・園あり



- 凡例：
- 震度7
 - 震度6強
 - 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度5弱
 - 震度4
 - 震度3以下

| | | |
|----|----|----|
| 2月 | 22 | か所 |
| 3月 | 21 | か所 |
| 4月 | 20 | か所 |
| 5月 | 29 | か所 |
| 6月 | 17 | か所 |

109
か所
のべ
9,730
人

| | | | |
|------------|----|-----|---|
| 元選手 | のべ | 235 | 人 |
| 職員等 | のべ | 161 | 人 |
| エース バーン | | 15 | 回 |

2024年2月19日 珠洲市飯田小学校
元サッカー日本代表 永島昭浩さん
日本財団HEROsより
テニスプレーヤー 笹原龍さん
ボディボーダー 堀由美恵さん
テニスプレーヤー 松坂拓紀さん



2024年4月17日 能登町小木保育所
元ソフトボール日本女子代表 坂井寛子さん
(日本トップリーグ連携機構から)



2024年4月18日 能登町うしつ保育所
元なでしこジャパン 海堀あゆみさん



2024年4月30日 能登町松波中学校
元サッカー日本代表 田中隼磨さん
ツエーゲン金沢クラブキャプテン 廣井友信さん





ウォーキングフットボールによる コミュニティ支援

老若男女楽しむことができる、「ウォーキングフットボール」を活用して、
笑顔の場をすることで、被災地域のコミュニティづくりを支援

5/12 能登町

74人

6/22 輪島市門前

36人

6/23 輪島市輪島

102人



今後も開催予定





サッカー活動の継続や再開の支援

交通費・会場費の補助

練習場所確保のサポート・各種調整

各種登録料免除・特別対応

復興支援イベントの開催や招待

3月7日 森保監督とのオンライン交流

輪島・珠洲・能登町の4種登録3チームが参加



4月7日 JFAレディース／ガールズサッカーフェスティバル

元なでしこジャパン3名が参加 JFAから職員1名派遣



6月1日 夢キャンプ with SAMURAI BLUE

被災地の4種チームをJFAが夢フィールドへ招待



6月15日 石川県協会 復興支援フェスティバル

2種・3種・女子チームを招待 JFAから職員3名派遣



準備中

学校体育サポート・夢の教室等

学校体育サポートの実施

JFAこころのプロジェクトの実施

文京区への輪島市中学生の招待

8月21日～23日

JFA×文京 Dream Project

「街と能登の応援フェス」

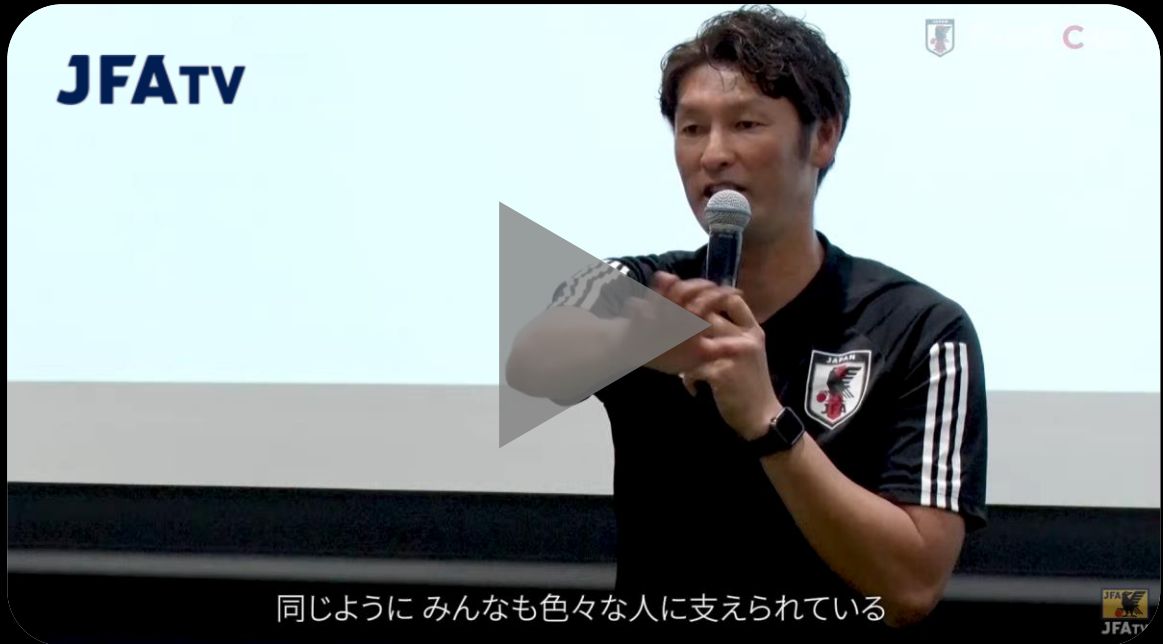
学校の部活動でも利用されていた公の体育施設が閉鎖となり、仮設住宅の建設地ともなっている石川県輪島市の中学校2年生全員を文京区へ招待し、将来について具体的にイメージする機会を設けることで、能登半島地震からの被災地の一日も早い復興につなげられるよう、文京区の中学生も参加する「復興祈念運動会」や「JFAこころのプロジェクト」を実施予定。



サッカーを輪島で出来ないから
金沢に残るか輪島に残るか家族ですごく悩んで

支援の輪を広げよう | がんばろう能登！サッカーファミリーのチカラをひとつに！

3/7（木）能登地方の小学生年代のサッカークラブ3チームを対象に、オンラインイベントを行いました。
元サッカー日本代表の永島昭浩さんMCのもと、子供達は元気に身体を動かし、積極的に手を上げて森保監督へ質問
をしていました。被災地の状況と合わせて、是非ご覧下さい。（2024年3月15日配信）



同じようにみんなも色々な人に支えられている

Team Cam 特別編 | 夢キャンプ2024 with SAMURAI BLUE

2024年6月1日（土）、高円宮記念JFA夢フィールドにて夢キャンプ2024 with SAMURAI BLUEを開催。能登
半島地震によって普段使っていたグラウンドに仮設住宅が設置されるなど、これまでどおりの活動が困難になっている被災
地域のサッカー少年・少女を勇気づけるため、#SAMURAIBLUE の選手たちとJFAのパートナー企業と協力し開催さ
れました。#小川航基選手、#鈴木唯人選手、#相馬勇紀選手、#谷口彰悟選手、#橋岡大樹選手、#町田浩樹
選手、元サッカー日本代表の巻誠一郎さん、JFAコーチたちと一緒に、天然芝の上でサッカーを楽しむ、選手への質問・
交流コーナーや、参加者全員でカレーを食べるなど、笑顔溢れる1日となりました。（2024年6月10日配信）



サッカーファミリー復興支援金への寄付

■クラウドファンディング（2/26～5/15）

237万3,500円（目標の237%）

被災地に力を | 能登半島地震サッカーファミリー復興支援金

■サッカーファミリー復興支援金口座（2/26～）

428万5,800円

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 3229041
公益財団法人日本サッカー協会 サッカーファミリー復興支援金口
ガイコホソッカーキョウカイ サッカーファミリーフコウシエンキョウチ

■試合会場での募金活動（3/21@国立・6/11@広島）

39万8,551円

■チャリティオークション（第4弾まで）

1,286万8,164円

■復興支援マッチチケット販売額（7/13@金沢）・同額をJFAが拠出

2,234万2,700円・2,234万2,700円
（速報値）



合計

6,515万378円

（7月18日現在）

Thank you.

がんばろう  能登!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!